

賢者は歴史に学ぶ ~センター試験先輩からのアドバイス



※ゴシック体は複数回答のあったもの。注意したい。賢者は「歴史」に学ぶのです。

松江北高2017年3年生1~3R&8R
2017年1月

【事前準備】

- ・写真用シールの貼り方に注意。間違えると心が乱れる。
- ・雪対策は必至。移動などは最悪の状態を考慮しておくヒヤヒヤしないですむ。
- ・前日は早く寝る。試験会場で眠くなる。
- ・鉛筆・消しゴム・時計を多めに持っていく。
- ・電波時計はオススメ（1秒単位で残り時間が分かる）。
- ・前日に下見したほうがよい。
- ・持って行くものの準備は2回以上確認した方がいい。
- ・靴下の替えは必ず持った方がよい。濡れたままだと寒い。
- ・持って行く教材は1教科1つがいい。2つもいらない。
- ・マスクも忘れないこと。
- ・センターの日は雪が降る確率が高いので、あらかじめ雪でも大丈夫な靴を用意しておく（雪の日のローファーは危険）
- ・鉛筆慣れしておく（数学）。
- ・天気注意到。
- ・ハンカチとカイロが役に立つ。
- ・参考書を持って行くよりも、自分の苦手な分野、単語、模試の直し等のノートを持って行った方があれこれと目移りすることなく短時間で確認できる。
- ・朝と帰る時は冷え込むから暖かな服装で体を冷やさない。
- ・高校の教科書が難しくて分からない時は、中学校の教科書を読むと理解できる（特に理社）。



【第1日目】

- ・理系で早く試験場に行って勉強したいと思うなら、1日目は特に早く行かないと自習室が空いていない。ただし2日目はそれほど混んではない。
- ・リスニング前に教科書のハイスピード読み（倍速）を聞くと本番が聞きやすい。内容を捉えるのではなく耳を慣れさせる感じ。模試の時から習慣化するとよい。（超多数）
- ・バナナとチョコレートは必須！（超多数）
- ・教室に入る前に友達と固い握手をした。
- ・会場の開く時間が決まっているので（結構遅い）ので、早く行っても追いつかれない。
- ・英語で直前に見た単語が問いとして出てきた。直前まであがくことをオススメ。ギリギリまで勉強せよ！（超多数）

- ・試験中に写真票のチェックで顔をまじまじと見られて少し驚いた。
- ・小・中学校の友人と会うことがある。久々だからといってあまり話し込んだりしない。ペースが乱れる。控え室で詰めをしたほうがよい。自分のペースを乱さない。
- ・あせらないこと。
- ・休み時間は、1人で過ごした方がよい。
- ・男子トイレが混んでいた（意外）。
- ・受験票は会場を出るまで手に持っておく。
- ・トイレの場所だけでなく個室の数もチェックしておくとうい。
- ・カイロなどは剥がしやすい所に貼っておいた方がよい。
- ・休憩時間は受験票に書かれている時間マイナス10分と考えて行動したほうがよい。
- ・なるべく早く試験会場に行き、会場入り口のすぐ隣に荷物を置くと時間短縮ができる。荷物置き場は混むので整理しておく。
- ・昼のお弁当はしっかり食べる。食べ過ぎると眠くなる。
- ・会場によるが意外と机の縦幅が狭い。
- ・歯磨きがトイレでしかできないのでガムを持ってきている人が多かった。
- ・大雪だったから会場で靴を履き替える人もいた。
- ・お昼は誰かと食べた方が気分転換できてよかった。
- ・試験会場と控え室の温度差が全然違う（控え室が寒かった）のでカイロ1個は持った方がよい。貼りすぎると熱くなる。
- ・どんなに解答時間が足りそうになくてもマークずれだけは必ず確認すること。
- ・自習室で勉強するよりも、早く試験室に行ったほうが集中できるかも。
- ・周りは他校生ばかりと少し不安に思っていたが、70人教室で10人以上は北高生がいたので少し安心した。
- ・リスニングで1問分からない所ができる焦るけれども、気にしていても次の問題を間違えるだけだから気にしない。
- ・問題用紙に名前を書くが、それは最後に書くこと。
- ・正門の前にいろいろな塾の先生が待ち構えていて「がんばれよ」とかハイタッチする光景が見られる。焦ったりするといけなないので耳をふさいだり見ないように。
- ・開き直ったほうがよい。今までの模試の成績は気にしない（何が起るかわからない）。
- ・のどを通らないのでゼリー系（ウィダー）

- を食べるのがオススメ。
- ・トイレは10分~15分前くらいに行くと結構すいている。直前・直後は混む。（超多数）
- ・女子トイレに並ぶときには勉強できるものを持って並ぶ。
- ・廊下は寒くてうるさいので試験の間はなるべく教室で勉強した方がよい。静かであり。若干の声はするが。
- ・受験票は出しやすい場所に入れておく確認のときに便利。
- ・八幡先生のセンター対策本を直前まで見ておくとうい。アクセント・発音問題はいっぱい出た！落ち着いて受験できる。（多数）
- ・英語の試験前にはチョコを食べると集中力アップ！
- ・リスニングの前には音楽を聞く。
- ・最後まで悪あがきせよ。
- ・時計を5分早めておいたら英語を解くときに時間が早く解けた。
- ・朝早く行きすぎて「ハウス」という木で造られたおしゃれな所に入らせてもらえて勉強できたので早く行こう。
- ・お菓子は絶対食べた方がよいが、食べ過ぎたら眠くなる。休み時間に少しお菓子を食べるのは本当に良いこと。
- ・試験会場に再入場するには受験票が必要なので必ず持っていく。
- ・教室内の方が静かなので、休憩時間はそこで勉強した方が集中できる。
- ・控え室で待つときは新しい食堂より古い方が静かで落ち着いて勉強できる。
- ・教室への入室は早めに（部屋を間違えた）。ギリギリだと焦るし心拍数も上がる。
- ・キットカットは大変よい。
- ・早めに試験会場に行き慣れた方がよい。
- ・部屋が暑いこともあるので脱ぎ着できるように。
- ・1つだけ答え合わせをしまい、しかも違ったのものでしょくショック。×
- ・会場は意外に暑いので試験が終わったら外の空気を吸うのがいいかもしれない。外に出たりトイレに行ったりして頭を冷やす。
- ・普段使っているシャープペンを机の上に置いて入室から試験開始まで握って緊張をほぐしていた。
- ・窓際の人には日光が直接当たるので注意。また窓から外の寒い空気が流れるので防寒対策をすべき。
- ・周囲の人のことは気にせずに行動せよ。
- ・終わった科目は振り返らず、次の科目へと

頭をリセットする。

- ・エネルギー補給をこまめに行うこと。
- ・深呼吸は良い。
- ・引き出しの中身を出したかチェックする。筆箱を入れたまま受験してしまい気づいたときには冷や汗が止まらなかった。
- ・雪が降っていたので控え室に戻る人はあまりいなかった。
- ・とにかく寒暖差が大きい。
- ・試験官は見た目以上に優しい。
- ・自習・休み時間の勉強は一人でやった方が集中できる。
- ・休み時間が長いので散歩したりして落ち着く。
- ・1つの教科が悪くても引きずらない。
- ・25分の休憩時間は思いの外長いので不安な所を必ず直前にみっちりやるとよい。
- ・リスニングテストは配られてから開始まで少なくとも10分ある。問題用紙をひっくり返すと問題が透けて見えた。
- ・入室時間を間違えて開始3分前だった。周りに北高生がいるから安心してたが、1時間遅れの理系の人たちだった。遅れて入室すると動揺して集中しにくくなるので注意！
- ・自信のある科目がいつもよりできなくても気にしない！引きずらないこと。
- ・集中力を保つためにリズムよく一定のペースで解く。
- ・分からない問題は適当にマークだけして次に進む。
- ・英語のアクセントを大声で叫び続ける変人がいた。
- ・鼻息がとんでもなくうるさい変人がいた。気にしない。
- ・試験が終わる度に廊下に出ると結果を言っている他校の生徒の声が耳に入る。控え室に移動するのも手。
- ・外が寒くても試験会場はものすごく暑かったりするので注意。
- ・英語は前半の知識問題は速攻で片付け、後半の読解に時間を回す。
- ・集中力を高めるためにリズムよく一定のペースで解く。



【第2日目】

- ・自己採点は学校で初めてやるより、2日目の試験が終わってから夜にするのがよい（心構えができるから次の日から切り替えがすぐできる）
- ・新聞で一度答えを確認していると学校での自己採点が落ち着ける。